資料4

中間検証 252 図書館HP更新 2月 閲覧室へ配置・貸出 図書の展示、推薦図書リストの掲示・更新(毎回20冊) 356 豆 ①選書、②表示類の準備 ト山・長久手南へ団体貸出 現地にある本すべてを配置換え。除籍作業、 362 12月 ①納本、配置 図書館HP更新 338 二月 年間スケジュール 388 10月 現地で除籍本の調査・選定 421 日6 HPへ掲載 美観を損ねない範囲で本にマーキング(検証・改善は同上) 356 8月 検証と改善(毎月→) 上郷へ団体貸出 308 子育て支援課と協議 本を調査選定 児童館と協議 検証と改善(毎月→) HP縮集 督促対象延滞日数 を30日以上から15 日以上へ変更 \_\_\_\_\_ 中学生向け図書 の選書 394 5月 HP掲載 用図書の 配置換え 前年値 449 4月 第1四半期 点検評価 2.PR目的の展示・告知 コーナーを設け、わかり やすい図書リスト等を 掲示。 督促対象延滞日数を30 日以上から15日以上へ 変更(4月~6月試行) 1.中央図書館司書と学校連携司書で400冊本を選らぶ。 3.図書館HPIC、専用 ページを設け、年3回更 新。 1.不明化傾向分析に基づく配置換え。 2.整備済みの3館へ本 の貸出を実施 1.現場での除籍本調 査・選定 2.本にマーキング 実施項目 中高生への貸出冊数を 1 前年度比2%増 材 (前年度18,582冊) を 年間の不明本冊数を前 1 年度比3割減らす。 (前年度310冊) 30日以上の延滞者を3 割減らす。 (前年同月比) 最大2館を入れ替え 业 ш 児童館の古い本の入れ 替えが済んでいない 中高生の読者層が少な い 不明本の発生がある 課題•問題点 延滞本が減らない \_ 2 က 4

平成29年度 中央図書館 事業計画

平成29年度長久手給食センター事業実施スケジュール

#																								
	3月																							
	2月 3																							
	<u>В</u>														I									
	12月 1																							
	月 12																							
1	=																							
年間スケジュール	10月														I									
年間7	6																							
	8月														I									
	7.月																							
	6月														I									
	5.A														I									
	4月																							
実施項目	実施状況		1 調理指導、衛生管理研修の実施	年3回(全体)、毎月1回(衛生講習)	(1) 衛生管理事項の確認	7 日々の体調管理と報告	イ 調理着、マスクの着用方法	ゥ 便所での手順	(2) 調理時遵守事項の確認	7 前学期の反省、変更点及び 注意事項	イ 野菜洗浄の手順	ゥ 機器の取扱手順	ェ 器具の洗浄手順と複数確認	(3) ノロウイルス等注意事項確認	ア 体調不調時の行動	イ 家族の体調不調時の取扱	2 相互に調理員が、服装を確認し、 調理行程ごとに実施する。	毎日実施する。	(1) 服装確認をおおむね1時間ごとに行う。	a調理着に髪の毛等付着有無	b 頭髪の露出有無	c 帽子顎紐のはずれ有無	d マスクのずれ有無	e 手袋の破損有無
、光光・ロードナー・ショー	日標してよべて何を達成)		0 4 6 1 1 1 0 4 0 4 0 4																					
1		対象 給食センター調理 自的 平成28年度給食 センターが原因の異物 電人が16件発生してお 以、食の安全を確保、信 類を回復する。 衛生害虫の混び																						
<del>8</del> ₩	是	異物混入のリスクの低減																						
		—————————————————————————————————————																						

平成29年度長久手給食センター事業実施スケジュール

	扁														
	3月														
	2月														
	田田													 	 
	12月					1									
	Щ														
1	=					l									
年間スケジュール	10月					l								 	 
年間7	9月														 
	8月														
	7月					I								 	 
	6月													 	 
	5月					I								 	 
	4月					[									
	実施状況	1 調理の確認	(1) 食材の成分確認	献立確定時	(2) 調理工程の事前確認	工程表の確定時	(3) 調理時の複数確認	毎回	2 配膳情報の作成	(1) 注文表の確認	毎月	(2) 個人確認表の作成	毎月		
######################################	目標(いつまでに何を達成)								誤調理、誤配膳 0件						
	£								対象 給食センター調理、配膳支 援	目的 誤調理、誤配膳の防止					
	ш								対象 (						
									アレルギー対応給食の調理、配膳の安全確保						
	<u> </u>								乗し						
1	型														

# 平成29年度生涯学習課事業実施スケジュール表(目標設定)

	<b>備</b>			
	Ť	3,7	(式) (式) (式) (数) (数) (数)	
	0	5月	一	(台灣)
	0	Е —		個別說明金
	0	12月	# 単	<u>+</u>
		E :		
ルード ルール	1  9	10月	# (7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	
年間スケジ		9月	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	
	0	氏8	(表)	
	1	Н/	日   日   日   日   日   日   日   日   日   日	
		日9	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
		田 <sub>C</sub>	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	
		4月	形 版 版	
	点検·評価			
	取組状況		①各講座の申し込み 状況を随時確認し、 事務室窓口などで直 接チランを手渡し、積 極的に受講を呼び掛 ける。 ②福祉部とも協力 し、積極的に高齢者 への呼び掛けを行 う。	講座開講中に、適宜立上 「大人養認知会を開催し、 地方人養認知会を開催し、 北河にたじて個別説明対 応を実施する。 をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作ろう をクラフトテーブで作るう から役立つお金の講座 の為のiPhone講座 しも筆書道に再チャレンジ ッキリ!ハピラ講座 いあな吉手帳術体験講座 いあな吉手帳術体験講座 いあな吉手帳術体験講座 いが講座 いが。講座 いが。   「一ライフ ~ 腸は第二の脳~ しんの風を感じませんか べいの風を感じませんか
	日標		%00L	自立10サークル   講座開講中に、適宜立上
	課題		地域への参加が少な いために、地域との つながりがうすい人 が多い。 また、趣味を持って いる人が少ない。	講座受講者の中で、 自らが代表となる人 がいないため、育 成、立ち上げ支援が 必要である。
	事業名		公民館講座 海事業	ながくて・ び・アイ 実 施 事業

## 平成29年度生涯学習課事業実施スケジュール表(目標設定)

	龍				
	3月				
	2月	(過程)			
	1月	支援説明会   個別説明対応(随時)			
	12月	立上げ支援説明会	<b>養                                    </b>	2	
	11月		を ダ ダ	2上げ支援説明会 個別説明対応(随時)	(日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)
<b>ルー</b> ェン	10月			: :   立上げ支  個別説明	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
年間スケジュール	9月				
中	8月				で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	7月				1
	6月				
	5月	[2222]			
	4月				
	京徽•芈隹				
, 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	取粗状沈	講座開講中に、適宜立ち 上げ支援説明会を開催 し、状況に応じて個別説明 対応を実施する。	(10月開講)  19 骨盤底筋トレーニング「ひめトレR」  20 暮らしに役立つ法律知識  21 心を磨き、強くして子ミュカリPママに:  22 楽しく歌おうジャス スタンタード  23 バランスボールな弾んで楽しく運動不足解消  24 ゆったり楽しくいッピーペピーマッサージ  (11月開講)  25 アロマセラピー<香りの不思議>  (後期講座)  自立5サークル 講座開講中に、適宜立ち	上げ支援説明会を開催し、状況に応じて個別説明 対応を実施する。	
<u> </u>	皿	自立10サークル	(10月開講)  19 骨盤底筋トレーニング「ひめトレR」  20 春らしに役立つ法律知識  21 心を磨き、強くしてチェュカUPママに!  22 楽しく歌おジャズスケダー・  23 バランスボールな弾んで楽しく運動不足  24 ゆったり楽しくハッピーペピーマッサージ  (11月開講)  25 アロマセラピーく香りの不思議>  (後期講座)  (後期講座)		
H	課題			シロの 弁難 会 均難	明に大場となって、 明らが(大場となって、大 が(いないため、一 成、立ち上げ支援が 必要である。
1 	事 業 名				なかべて・ でディン 実 事業 単

# 平成29年度生涯学習課事業実施スケジュール表(目標設定)

	羅			1   1   1   1   1   1   1   1   1   1			
			44	1 かるけ実施 1 参加 2 月歩けあるけ実施 3 月歩けある 3 月歩けなる 3 月歩けな			
	В	çç	画 KK 到 單 KX 4K	本語   本語   日本けあるけ実施   日歩けあるけ実施   日歩けあるけ実施   2月歩けある   2月歩けめる   2月歩けめる   2月歩けめる   2月歩けめる   2月歩ける   2月   2月   2月   2月   2月   2月   2月   2			
	月 2.		第 第 2 回 ]	1月歩付   1月歩付   2   2   2   2   2   4   5   5   5   5   5   5   5   5   5   5			
	月 1	**************************************	超 ※ ※ 	施 るけ実施 507実施 107票 第107号 107号 107号 107号			
	月 12,		<u> </u>		: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
7-	月 11						
スケジュー	10	#		9月歩けある(7実施 10月歩け 10月歩け 111 111 1カる(1実施			
年間に		の確認 (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	M   M   M   M   M   M   M   M   M   M	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #			
	8月	点 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	新 第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	27十実語   本記   本記   本記   本記   本記   本記   本記   本記			
	7月	乗の反省)	第 第 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		    		
	日9	世 		+ +	春 		
	5月			41- 42- 56- 7- 7- 7- 7- 7- 8-			
	4月			在 在 養 #			
	点檢·評価						
, 100 mm	取釉状況	①早い時期から案内 するとともに、例年よ り募集期限を延ば す。 ②市内の小中学校 のみならず、高校及 び大学へも出向き、 直接参加の呼び掛け をする。	運営委員会の委員 の構成を見直し(公 募委員以外は、全員 入れ替える)、組織体 制づくり(強化)を行 う。	<ul> <li>①ポールウオーキングを取り入れるなど目新しい取組について検討する。</li> <li>②新しいコースを取り入れる。</li> <li>②新しいコースを取り入れる。</li> <li>③本運動をPRするためのチランを作成し、周知徹底を行う。</li> <li>④500回記念(3月)に向けての企画を検討する。</li> </ul>	スポーツ推進委員を 主体に、実施回数の 減少も含め、事業の 見直しを検討のうえ 実施する。		
ļ	日標	大会参加者 ,500人	3年後のクラブ設立 (法人化)	9月末までに50人/ 回、平成30年3月末 までに60人/回	%00L		
H	課題	過去の募集におい て、締め切りが早 かった状況があり、 参加者数が横ばいと また、学校によって 応募状況が何の るため、直接学校に をあるの要がある。	スポーツクラブの自立について、その準備組織の体制が整っていない。	(歩けあるけ運動) 目新しい取組がなく、 コースもマンネリ化し ている。	(自然歩道を歩こう) 定員に満たない回もあり、参加者はリピーター が多いため、実施回数 を2回から1回とすることも検討する。		
1 	等等	新春ふれあいマラゾン大会	総合型地域ス ポーツクラブ 乗業	歩けあるけ運 動及び自然歩 業を歩こつ事			
		ဗ	4	الله الله الله الله الله الله الله الله			

#### 平成29年度文化の家事業実施スケジュール表

1	華				十(音楽)	5久手(音樂)	14トム・プロジェクト(演劇)		
	3月				·	16JAZZ長	5 3/1		78.3% 78.3%
	2月			※	Ž	4 2/	=		77.5%
	田田			一一————————————————————————————————————		100	02		1 % 6 %
				· ij	, 	70	0		ш _
	12		元  **		11/342		<b>希根</b>		86
د	11月		ラ サ マ イ ダ	П   	100	<b>発売</b>			70.5%
ジュー	10月		<u> </u>	· 것					76.2%
年間スク	日6		カーニー カーニー カーニー カーニー カーニー カーニー カーニー ターニー タ	001	70				88.6%
	8月		ユニー ボー ボー		30				81.8%
	7月		( 6/2 D	70	<b>然</b> 代				81.8%
	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		100	30					
	9 日		30 70	纸柜					
	5		<b>無能</b>						
131	4月								
第一四半期占格:	1								
! ! ! !	取組状況		①収支率を上げるため入場料金を高くする。	②収支率を上げるため入場料金を高くする。	③学生料金を見直し 廉価な入場料金を設 定する。	④収支率を上げるため入場料金を高くする。	⑤学生料金を見直し 廉価な入場料金を設 定する。		エ日のキャンセルが 出たら、HP、SNSを 活用し広く周知する。
!	日標		収支率100%を目 票とする 前年度入場率100%	収支率100%を目標 ヒする 2009年入場率100%	入場率100%を目 標とする 2014年入場率70% 5	収支率100を目標 とする 前年度入場率100%	人場率100%を目標 - する 所規事業	森、風のホール利 用率を平均で80% 以上を維持する。 H28年度利用率 90%を超える施設 については、現状 維持とする。 H28年度利用率 90%以下の施設に ついては、各施設 前年比3%から5% の増加を目指す。 新規施設は利用率 80%を目指す。	H28年度平均 80.6% 170日/211日 日標値 80% 152日/190
: 1	画 名	4だもから大人まで 第1ともなる芸術鑑賞・ 体験の様金を指し、 に、自己実現と芸術 に、長久手がオリジナ リティを持った「アート リティを持った「アート リティを持った「アート オッティーを持った「アート オッティーを持った「アート カボリンナート カボリンナート カティーであるアイゴー オ。						住民や地域団体の 他活動、独参る・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
; ;	事業名	ホール公演事業 (舞台芸術鑑賞 事業)	①川上ミネ・ピア ノ&トーク・リサイ タル	②ユルンヤーコ ブ・ティム・チェ ロ・コンサート	®☆ソブッコ・ パーカッション・コ ソキート	④JAZZ長久手	⑤トム・プロジェ クト(戸田恵子主 演/演劇)	<b>※</b> 骨 型 つ <b>は</b>	ホール(森、風)

華

#### 平成29年度文化の家事業実施スケジュール表

	3月	□ % 	ш %	H %	ш %	ш , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<b>=</b> %
			ш %	ш %	ш ж	ш %	ш %
	2月				<u> </u>		
	1月	<u> </u>	E %	H %	ш % ш	<u> </u>	
	月	Ш %	ш %	H %	ш %	ш %	
	12				ш		
	11月	×	ш	ш	<u> </u>	<u> </u>	
ルーェぐ	10月	□ <sub>%</sub>	# %	H %	ш %		
年間スケジ	9月	<b>=</b> %	92.3% 10.00000000000000000000000000000000000	84.6%	84.6%	5日/26日 19.2%	38.5%
年		Ш %	24B/27B 24B/.1% 95.	22% 847. 22% 84.	.5% 8 .5% 8	П	.4% 3
	8月		74 74	85	81.	7日// 26.	44 44
	7月		26.9%	26B/26B 100.0%	26B/26B 100.0%	6B/26B 23.1%	42.3%
	6月			B/26B	84.6%	H/26H	65.4%
	В			52			71
	2						
	4月						
海-陸-							
1 計 消 片	甲						
第一四							
	ť	: 留利 50.こと 20かり は内す 1歳へ 3.提案	vる適 、SNS 知す				を で が が が が た い に ロ コ る。 の こ の に が に が が が が が が が が が が が が が が が が
17 47 0%	<b>拟釉状</b> 沟	より、練 設定す、 明者に才 明度を享 い、情報 窓口での 窓口での	ピいてし ず、HP ル広く周	I	I	I	の を る等、3 の は たもら に も も も
Ė	Ħ	今年度より、練習利 用料金設定すること から利用者にわかり やすぐ制度を案内す る。(HP、情報誌へ 掲載、窓口での提案 を行い、窓口での提案	展示室 1週間空いている 88.6%→90% があれば、HP、5 225日/254日→206 を活用し広く周知 日/228日) る。				NAFとの連携を強化 し、ワークショップで 使用する等、利用者 へ施設の使い方も含 か教えてもらい、ロコ ミに期待する。
		ル がた. → 田 → 田 → 田 ) (日	3% →206	98.4% 現状維持 250日/254日→254 日/254日	97.6% 現状維持 248日/254日→248 日/254日	92.5% 現状維持 235日/254日→235 日/254日	%222 229日
		光のホール 54.7%~59.7% (139日/254日~ 137日/228日)	展示室 3%→91/254日 /228日	6 現状 /254日 1/254E	6 現状 /254日 3/254 E	6 現状/254E	美術室 87.4%→90%222 日/254日→229日 /254日)
Į.	世 一	光 54.7. (139 137	88.¢ 225日, 日	98.49, 250E,	97.69 248 B., E	92.59, 235日, E	87.49 B/25
5	田						
, n	AI	J( -	141	1841	1841	*	1841
#	争亲名	光のホール	展示室	舞躍	神 <del>然</del> 例	音楽スタジオ	美 術 聖
		41)				<b>Н</b> Ш	

**#** 

平成29年度文化の家事業実施スケジュール表

靊

	12月   1月   2月   3月						
1	11月						
イジュー	7.7.			<u> </u>	<u> </u>		
年間ス	100円	50.0%	0.0%	53.8%	В 16B/26B	65.4%	30.8%
	8月	33.3%	2B/27 7.0%	55.6%	48.1%	59.3% 59.3%	B 10B/27
	7月	26	日 0日/26日 0.0%	26日 16日/26 5% 61.5%	26H 19H/26H	.26日 19日/26日 6% 73.1%	26日 13日/26 7% 50.0%
	日9	S 1 \ .2	0.0%	88.5% 88.5%	84.69	84.69	15 B / 26
	5月						
_	平 4 日 4	F					
	第一四半期点檢・評価 個						
	取組状況	今年度より時間貸し を設定することから、 利用者にわかりやす (制度を案内する。 (HP、情報誌へ掲載、窓口での提案)	PRチランを作り、市 内の大学等に配布す る。	今年度より時間貸し を設定することから、 利用者にわかりやす (制度を案内する。 (HP、情報誌へ掲載、窓口での提案)	今年度より時間貸し を設定することから、 利用者にわかりやす く制度を案内する。 (HP、情報誌へ掲載、窓口での提案)	今年度より時間貸し を設定することから、 利用者にわかりやす く制度を案内する。 (HP、情報誌へ掲載、窓口での提案)	今年度より時間貸しを設定することから、利用者にわかりやす 人制度を案内する。 (制度を案内する。 (HP、情報誌へ掲
	目標	食文化室 77.6%→82.6% 197日/254日→210 日/254日	暗室 16.1%→21.1% 41日/254日→54日 /254日	96.5% 現状維持 245日/254日 日/254日	92.9% 現状維持 236日/254日 日/254日	96.1% 現状維持 244日/254日→244 日/254日	会議室2 89.8%~90% 228日/254日~229 日/254日
	包含						
	事業名	食文化室	棚響	一 蘇 報 一	講義室2	会 議室 1	会 議室 2

推

#### 平成29年度文化の家事業実施スケジュール表

	m	□ %	ш , %	ш , %	ш , %	ш , %	ш , %	
	3月							<u> </u>
	田	_ %	ш 2	_ %	ш 2	ш % 	%	
	2				ш	ш	ш	
	町				= % 	□ % □		
	_	ш	ш	ш	ш	ш	ш	ш
	12月	%	%	<u> </u>	ж ш	ж Ш	<u> </u>	~
		ш	ш %	ш "	ш %	ш %	□ ≥	□ ≥
	11月	1	<u> </u>					
1	田	<b>=</b> %	<b>=</b> %	<b>=</b> %	ш %	ш % 	■ %	<b>=</b> %
ジ 円	10	<u> </u>	ш	ш	<u></u>	ш	ш	
引スケ	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	7.26日	9/26日	0.0%	□ %	□ % □	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	
年間	6	= - 3 - 3	30				ш	
	8月	12.2% 22.2%	/27 B	/27 <del> </del>   7.4%	- % 	% 	<u> </u>	8
		9 🖽	° 5 ⊞ 2 S	726日 27	ш %		□ ≥	□ ≥
	7月	6B/26 23.1%	2 El / 26 7.7%	2 目 / 26 7 . 7%		ш "	<u> </u>	<u> </u>
	E	.26 ⊟	.5% .5%	15.4%	ш %	ш %	<u> </u>	<b>=</b> %
	(9	13日/	3B/2 11.	15.	ш`	Ш	<u> </u>	<u> </u>
	町							
	2		,					
	4月							
	<u> </u> ⊦							
4	1 公司							
1	育							
T	I							
Ħ	<del>R</del>							
		ばい からか。 である。 とをする でを でが、 に解	強い用式。 分を合っ。	強づ用式に、これで有名に	海 米 142 143 143 143 143	新 米 がエ コでの プロい	質らなって、 で る を を を を を を を を を を を を を を を を を を	1650、1650、1650、1650、1650。1650、1650。1650、1650、1650、1650、1650、1650、1650、1650、
	关 汽	) 時間 つかり つかり できる できる できる はい かんり でんり でんり すんり すんり すい を でん すい でん ばんり かい しゅん かい しゅん はい しゅん	世 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	## # *** # ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	に、 かな かな かな TNL PRU	に か か か か か か か と の が の か が の が の が の が の が の が の が の が の	中間	一
	取組状況	度よりを表示している。	との道 サークーク サる領 での合 で まても	との カーケーケ する かの で で こ またも		かる 記述を で お で よ り り り り り り い な が が が が が が が い い い い い い い い い い い	西では できる	世界 で は を で を を を を を を を を が に が に が に が に が に が に
		今年度より時間 を設定することが 利用者にわかり (制度を案内す (HP、情報誌で 載、窓口での損	NAFとの連携を強化 し、ワークショップで し、日本の一の 使用する等、利用者 へ施設の使い方も含 め教えてもらい、ロコ ミに期待する。	NAFとの連携を強化 し、ワークショップで 使用する等、利用者 へ施設の使い方も含 め教えてもらい、ロコ ミに期待する。	内覧会を催し、加 の照会をするとすると に、施設の存在で で、権報誌、窓口 提案によりPRU へ。	内覧会を催し、が の照会をするとすると に、施設の存在で で、情報誌、窓口 提案によりPRU く。	今年度より時間 を設定することが 利用者にわかり (制度を案内す (HP、情報誌 載、窓口での提	今年度より時間 を設定することが 利用者にわかり (制度を案内す (HP、情報誌へ 載、窓口での提
		229	137 日	153				
		会議室3 89.4%~90% 227日/254日~229 日/254日	和室1 53.9%→58.9%137 日/254日→150日 /254日	和室2 55.1%→60.1% 140日/254日→153 日/254日	80% 183日/228日	80% 183日/228日	80% 183日/228日	80% 183日/228日
		会議室3 .4%→90 17.254日 日/254日	和室1 %→58.99 !54日→1 /254日	和室2 1%→60.1 3/254日- 日/254日	80% 33   1722	80¢	80%	80%
	四	89 227E	53.99 B/2	55. 140 E	18	18	188	18
							•	•
	₽.							
	四							
$\vdash$								
	佑	(明 (C	Ξ.	<u>N</u>	0 を設り で設り		整4 6穀)	鹿野)
	事業名	会 議 3	和室1	和室2	多目的室 (新規施設)	小音楽室 (新規施設)	会議室4 (新規施設)	会議室5 (新規施設)
					W 1111	<b>→ 1/1</b> 1	Ale	" <del>''</del> ''
					-	-		

### 平成29年度平成こども塾事業実施スケジュール表

	析			
	辘			
	3月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	2月	学校連携プログラムの実施 アケケ度実施内容・日程等調		
	月	华 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本		
	12月			
	11月	1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		
= 	10月	<u> </u>		
年間ったジューニ	月 日6		握 III	
Ĥ		<u></u>	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
	8月			
	7月	ランス (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		
	月9	707540		
	5月	- 本 - 本		
	4月		4 4	
		4 計	型	
	第一四半期点檢·評 	lu lu		
	取組状況	①楽しいプログラム 作りのための、学校 及び講師と事前調整 の実施。 ②プログラムの事前 説明及び実施中の声 掛けの実施。	<ul><li>①前年度プログラムの検証の実施。</li><li>②サポーターとの事前打ち合わせの実施。</li></ul>	
	目標	終了時アンケートで、(参加した児童・教師 2の満足度を100%に する。(学校連携プログラ 4数:65回)	& 7 時アンケートで、 参加した親子の道足 変を100%にする。 要を100%にする。 サポート隊委託プロ ブラム、同自主プロ ブラム数:110回)	
	色目	子どもたちの健全な 心と身体を培い、世 代を超えたコミュニ ケーション能力を育 む。	里山の豊かな環境を 生かした体験活動を 通して、子どもたちの 酸性や心、生きる力 を育む。	
	事業名	学校連携事 業プログラム 実施事業	サポータープ ログラム 業業 活施	
		-	0	

### 平成29年度教育総務課事業実施スケジュール表

析										
	 霍	-		<u></u>				·· 弒 ······	^	
年間スケジュール	0	ς 		ポープ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	今 一 一			教育		
	0	ζ		ル ド 				分析・		
	-	<u>-</u>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		19th				か 
	10日	Γ <sub>2</sub>				朝の健康観察	****			<u> </u>
	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	ς						育相談	D(2回目	
		+						<b> </b> 泰	<b>↑</b>	
		+		文化 徐 · 秦		# <u></u>		公		
		+		¥ ×		<b>孙</b>	7			<del>加</del> 神
	α	+						**		<b>帐</b>
	7 🖪	ζ				朝の健康観察		· 教育相談		今 
	E G	ς				1 4 ———————————————————————————————————		分析・		XX
	n E	ς				5、連絡、			QU(1回	
	8	τ	就学相談			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
  四半期点検・評価 						XXI ==				
	目標に向けての手立て   第·		・就学前に相談がない家庭に は3回連絡をとる。	【小中交流】 ・年1回ピアサポートの実施・文化祭・体育大会の見学・年1回授業見学の実施・年1回授業見学の実施 【情報共有】 ・小中書面による提供	※ピアサポート・・中1生が小の児童に対して学校へ行き質問に答える交流	小さなサインを見逃さない 子どもとのキャッチボール 【ヒヤリハット】 1 学級目誌に毎日必ずコメ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	7 i を記入 2 連絡ノートの当日処理の 徹底 3 毎日、朝の健康観察を実 施	・いじめアンケートを分析し、教育 相談を実施	・分析結果指導(約束事の変更、自分からの声掛け指導)	・年 1回以上班編制の実施・次年度への引き継ぎの徹底
事業名  目標			《30年度までに連携体 制を整える》	1			いじめの発生の			・要支援群48人を30人に減らす
			经 禁事 一种 一种		米がなみが無事・			no		
				-		8			ო	

平成29年度教育総務課事業実施スケジュール表

	龍				
	3月	, t			
	2月	N I			1) 児童に
	1月	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			各校講習会 (第2回
	12月	とめテスト			各校開盟
	11月	#	<b>***</b>	<b>石</b>	K
ジュール	10月		中中での訓練	校区運動会参加	
年間スケジュ	9月		期の打合		4k
	8月				五 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
	7月				
	6月	#6	<b>***</b>	回 	图
	5月		あいさつの励行 あいさつの励行 関の打合せでの訓練 朝の打合せでの訓練		各 村 村 村 村 田 副 田 会 大
	4月		を かい か た た	君 () () () ()	
5点,冬年最高 载	第一四半期点筷•評価				
ローゴー・サード・サード・サード・サード・サード・サード・サード・サード・サード・サー	目標に向けての手立て	学期毎まとめテスト実施 1 追指導の実施 2 ノート指導を10回実施し 検証する。	・あいさつの励行 ・毎朝「朝の打合せ」での訓練 実施	・校区運動会への参画 (教職員5人以上) ・地域行事への参画(清掃、 夏まつり、花壇手入れ等)	《道徳授業のスキルアップ》 1 市全体講習会を年1回実 施する。 2 各校講習会を年2回実施 する。
     	目標	·3月未50点以下0	《教職員のコミュニケー・ションカの向上》 ・教職員が校外で地域の・人の名前を5名以上覚え。る。	・地域行事への参加 1人1回以上	
中帯な	事業名	ለታ አ ት	現職研修事業	地域との連携事業に向けて	その舌
	4		rv	φ	